

80 期第 3 回ダイバーシティ推進委員会 議事録

日時：2025 年 2 月 26 日（水）13:00-14:10

場所：オンライン開催（zoom）

（略敬称）

出席：

委員）小林夏野委員長、山本文子副委員長、小林研介、田島節子、
所裕子（-14:00）、成木恵、濱口幸一、服部梓、
宮島顕祐、山縣淳子
オブザーバー）板倉明子、市川温子
事務局）見供、宮野

欠席：

委員）石原安野、岩崎昌子、斉藤準、肥山詠美子、山本貴博
オブザーバー）門信一郎、中本有紀、野尻美保子、野中千穂

議題：

1. 物理応物連絡会開催（2025/1/24）報告（小林委員長）
委員長、副委員長、幹事学会の交代の報告があった。
2016 年 ICWIP2026 の情報がないことの報告があり、田島委員より AAPPS から IUPAP の情報を得るようにすることが提案され、田島委員が確認することとなった。
また、APPC16 が 2025 年 10 月 19-24 日に中国海南島で開催予定であることが田島委員より共有され、物理学会も参加する方向で次回委員会にて担当者を検討することを確認した。
<https://mm.scimeeting.cn/en/web/index/24735>
2. 関西科学塾 F 日程(2025/3/22, 23)における賛助会員展示ブース進捗報告（田島委員）
田島委員より以下の通り報告があった。京都大学吉田キャンパスにて、研究会、発表会（コンテスト）、OG との Q&A コーナー、賛助会員展示ブースの構成で開催予定。
物理学会は賛助会員展示ブースにてデモ実験 3 つとポスターを行う。実験は超電導、ナノ、光の実験。80 名の参加者がブースを回るため、1 ブースを

見られるのは15分ずつ程度。5分くらいで面白いと思う実験を行う。関西科学塾の参加者全員にダイバーシティ発の下敷きを配布する。来年は大阪大学で開催予定。

3. DEI コンテンツの出版企画（Springer）（山本文子副委員長）

Springer から DEI 活動の本を出版する提案が長谷川会長、澤刊行委員長にあり、長谷川会長から山本文子副委員長に当委員会での検討依頼があったことの説明があり、過去の出版物として以下の紹介があった。

<https://link.springer.com/book/10.1007/978-3-031-54085-1>

意見交換では、出版する場合は応用物理学会と共同で対応する必要があるのではないかと意見があり、上記の出版物の対象はサイエンス＆エンジニアリングで、範囲が物理学だけではないため、同様の日本版を Springer が製作したいのであれば、男女共同参画学協会連絡会で受けたほうが適している。そのため、Springer に男女共同参画学協会連絡会を紹介してもらうよう長谷川会長に回答することとなった。

4. 女子中高生夏の学校 2025 年度について

山本副委員長より以下の報告があった。

国立女性教育会館が使えなくなり、国立オリンピック記念青少年総合センター（渋谷区代々木）で実施する。参加者は90名募集、プログラムは今まで通りの予定。ポスター、実験の部屋が手狭になる可能性があり、昨年実施した団体のみに声かけをする予定で実験実習18団体、ポスター40団体となる。物理学会もこの数に含まれているため応募し忘れないよう注意が必要。

5. 次期委員長および委員について（任期 2025/4/1-2026/3/31）

齊藤準委員が次期委員長となることが決定された。また委員、オブザーバーについて以下の通り確認された。

小林委員長 任期満了により退任。寺倉千恵子先生に次期委員就任内諾済み。

所委員 任期満了による退任。生井飛鳥先生に次期委員就任内諾済み。

濱口委員 任期満了による退任。久野純治先生に次期委員就任内諾済み。

肥山委員 任期満了による退任。

オブザーバー：板倉先生、市川先生退任。

小林（夏）先生、所先生、濱口先生が就任

6. その他

ダイバーシティ推進委員会でのこれまでの活動の感想や、今後の活動についての意見交換を行った。

資料：資料 1_日物応物連絡会議事録_20250124

資料 2_81 期名簿案